



2021年3月期 決算短信(日本基準)(連結)

2021年5月13日

上場会社名 株式会社 大真空

上場取引所 東

コード番号 6962 URL <http://www.kds.info>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 長谷川 宗平

問合せ先責任者 (役職名) 執行役員 財務本部 本部長 (氏名) 谷崎 敦司

TEL 079-426-3211

定時株主総会開催予定日 2021年6月29日

配当支払開始予定日

2021年6月30日

有価証券報告書提出予定日 2021年6月30日

決算補足説明資料作成の有無 : 有

決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家・アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 2021年3月期の連結業績(2020年4月1日～2021年3月31日)

(1) 連結経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年3月期	33,189	11.1	2,089	652.2	2,533	636.3	1,223	342.7
2020年3月期	29,881	5.0	277	488.9	344	9.9	276	

(注) 包括利益 2021年3月期 4,292百万円 (%) 2020年3月期 94百万円 (%)

	1株当たり当期純利益	潜在株式調整後1株当たり 当期純利益	自己資本当期純利 益率	総資産経常利益率	売上高営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2021年3月期	151.58		4.6	3.8	6.3
2020年3月期	34.23		1.1	0.6	0.9

(参考) 持分法投資損益 2021年3月期 百万円 2020年3月期 百万円

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2021年3月期	68,627	33,769	40.6	3,456.20
2020年3月期	62,995	30,180	39.8	3,106.42

(参考) 自己資本 2021年3月期 27,893百万円 2020年3月期 25,073百万円

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動によるキャッシュ・フロー	投資活動によるキャッシュ・フロー	財務活動によるキャッシュ・フロー	現金及び現金同等物期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2021年3月期	2,707	5,388	870	13,940
2020年3月期	688	2,592	3,586	15,321

2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向 (連結)	純資産配当 率(連結)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2020年3月期		5.00		15.00	20.00	161	58.4	0.6
2021年3月期		10.00		25.00	35.00	282	23.1	1.1
2022年3月期(予想)								

現時点では、2022年3月期の配当予想は未定です。

3. 2022年3月期の連結業績予想(2021年4月1日～2022年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益		1株当たり当期 純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	37,000	11.5	3,000	43.6	2,900	14.5	1,600	30.8	198.25

注記事項

(1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
 以外の会計方針の変更 : 無
 会計上の見積りの変更 : 無
 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2021年3月期	9,049,242 株	2020年3月期	9,049,242 株
期末自己株式数	2021年3月期	978,769 株	2020年3月期	977,771 株
期中平均株式数	2021年3月期	8,071,022 株	2020年3月期	8,072,410 株

(参考)個別業績の概要

2021年3月期の個別業績(2020年4月1日～2021年3月31日)

(1) 個別経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年3月期	24,141	5.7	222		1,196	736.5	876	38.7
2020年3月期	22,829	5.8	238		142		631	

	1株当たり当期純利益	潜在株式調整後1株当たり当期純利益
	円 銭	円 銭
2021年3月期	108.59	
2020年3月期	78.29	

(2) 個別財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率		1株当たり純資産	
	百万円		百万円		%		円 銭	
2021年3月期	54,095		27,613		51.0		3,421.52	
2020年3月期	53,677		26,777		49.9		3,317.50	

(参考) 自己資本 2021年3月期 27,613百万円 2020年3月期 26,777百万円

決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

上記に記載した予想数値は、現時点で入手可能な情報に基づき判断した見通しであり、多分に不確かな要素を含んでおります。実際の業績等は、業況の変化等により、上記予想数値と異なる場合があります。
 業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「1. 経営成績等の概況(4)今後の見通し」をご覧ください。

(決算補足説明資料の入手方法)

2021年6月2日開催予定の決算説明会后、当社ホームページに記載する予定です。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当期の経営成績の概況	2
(2) 当期の財政状態の概況	2
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況	2
(4) 今後の見通し	3
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方	3
3. 連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 連結貸借対照表	4
(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書	6
連結損益計算書	6
連結包括利益計算書	7
(3) 連結株主資本等変動計算書	8
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書	10
(5) 連結財務諸表に関する注記事項	12
(継続企業の前提に関する注記)	12
(追加情報)	12
(セグメント情報等)	13
(1株当たり情報)	15
(重要な後発事象)	15
4. その他	16

1. 経営成績等の概況

（1）当期の経営成績の概況

当連結会計年度（2020年4月1日～2021年3月31日）におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染拡大により国内では緊急事態宣言が出され、世界各国でもロックダウンが実施されるなど、第1四半期は急速に悪化しましたが、第2四半期以降緩やかな回復基調となりました。しかしながら、感染再拡大の波が断続的に押し寄せており、米中貿易摩擦も継続するなど、先行き不透明な状況が継続しました。

このような環境の中、第1四半期における車載向けの販売は大きく減少しましたが、第2四半期以降は回復傾向で推移しました。また、テレワーク需要の継続的な拡大や5Gに対応したスマートフォン端末に立ち上がりの動きがみられ、売上高は33,189百万円（前期比11.1%増）となりました。利益面につきましては、売上の増加に加え、プロダクトミックスの改善や価格是正の効果などにより、営業利益は2,089百万円（前期比652.2%増）となりました。為替差益399百万円を営業外収益に計上し、経常利益は2,533百万円（前期比636.3%増）、減損損失221百万円を特別損失に計上したことなどにより、親会社株主に帰属する当期純利益は1,223百万円（前期比342.7%増）となりました。

（2）当期の財政状態の概況

（資産）

当連結会計年度末における資産は68,627百万円であり、前連結会計年度末と比較して5,632百万円増加しております。これは機械装置及び運搬具の増加などによるものであります。

（負債）

当連結会計年度末における負債は34,858百万円であり、前連結会計年度末と比較して2,043百万円増加しております。これは主に借入金の増加などによるものであります。

（純資産）

当連結会計年度末における純資産は33,769百万円であり、前連結会計年度末と比較して3,589百万円増加しております。これは主に利益剰余金の増加などによるものであります。

これらにより自己資本比率は0.8ポイント増加して、40.6%となりました。

（3）当期のキャッシュ・フローの概況

当連結会計期間の連結キャッシュ・フローの状況は、それぞれ次のとおりであります。

（営業活動によるキャッシュ・フロー）

営業活動の結果得られた資金は2,707百万円となりました。これは主に税金等調整前当期純利益などによるものであります。

（投資活動によるキャッシュ・フロー）

投資活動の結果使用した資金は5,388百万円となりました。これは主に有形固定資産の取得による支出などによるものであります。

（財務活動によるキャッシュ・フロー）

財務活動の結果得られた資金は870百万円となりました。これは主に長期借入れによる収入などによるものであります。

これらの結果、当連結会計期間末における現金及び現金同等物（以下「資金」という）は前連結会計期間末に比べ1,380百万円減少し、当連結会計期間末には13,940百万円となりました。

（参考）キャッシュ・フロー関連指標の推移

	2017年3月期	2018年3月期	2019年3月期	2020年3月期	2021年3月期
自己資本比率	43.6 %	43.8 %	43.6 %	39.8 %	40.6 %
時価ベースの 自己資本比率	18.8 %	17.4 %	14.7 %	19.0 %	29.1 %
キャッシュ・フロー 対 有利子負債比率	7.8 年	24.8 年	20.7 年	35.6 年	9.7 年
インタレスト・カバ レッジ・レシオ	19.5	6.6	7.8	5.7	23.7

自己資本比率：自己資本／総資産

時価ベースの自己資本比率：株式時価総額／総資産

キャッシュ・フロー対有利子負債比率：有利子負債／キャッシュ・フロー

インタレスト・カバレッジ・レシオ：キャッシュ・フロー／利払い

※ いずれも連結ベースの財務数値により計算しております。

※ 株式時価総額は自己株式を除く発行済株式数をベースに計算しております。

※ キャッシュ・フローは、営業キャッシュ・フローを利用しております。

※ 有利子負債は連結貸借対照表に計上されている負債のうち利子を支払っている全ての負債を対象としております。

（4）今後の見通し

今後の経済環境におきまして、製造業は回復基調にあるものの、ウイルスの変異による感染再拡大が危惧されるなど、依然として経済活動の安定化には時間を要すると思われま

す。マーケット環境として、通信機器マーケットでは、世の中に存在するさまざまな「モノ」がネットワークにつながる「IoT」の進展や、大容量・高速通信を可能とする「5G」の本格的な普及に期待が高まります。車載マーケットにおきましては、電動車の増加やADASの普及、つながるクルマや自動運転などマーケットの拡大が期待され、産業用ロボットなどの産業機器マーケットにも注目が集まります。

このような環境の中、当社グループでは中期的・長期的な成長を実現するため、2019年に策定した10年長期経営計画「OCEAN+2戦略」に基づき、コモディティ化から脱却するため「新たな価値の創造」を推進してまいります。2022年3月期からスタートしている第1中期経営計画の中で、これまでのモノづくりの延長線から脱却を図り、さらなる生産性の向上と固定費削減を実現し、最終的に工場のフルオートメーション化を目指します。

また、小型・高周波に代表される高付加価値製品やコスト追求型の高精度タイプ「Ark. 5G」などにおいては、フォトリソ技術が必要不可欠です。増産対応を含め、これらフォトリソ関連製品へ注力するとともに、要素技術の開発やウエハの外部販売、オープンイノベーション／コラボレーションを推進するなど、新たな価値を創造し水晶業界で利益率No.1のリーダーを目指します。加えて、日々の仕事をおもしろくやりがいのある仕事にする風土づくりやESG経営の強化、SDGs（持続可能な開発目標）への取り組みを推進し、社員全員が瞳を輝かせ、持続的な社会の成長／発展を可能とするサステナブル企業を目指します。

次期の連結業績見通しにつきましては、売上高37,000百万円、営業利益3,000百万円、経常利益2,900百万円、親会社株主に帰属する当期純利益1,600百万円を予測しております。

2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社グループは、引き続き日本基準を採用することとしております。今後のIFRS（国際財務報告基準）の適用については、グローバル展開・内外の情勢等を踏まえながら検討しています。

3. 連結財務諸表及び主な注記

(1) 連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当連結会計年度 (2021年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	15,321,066	14,316,276
受取手形及び売掛金	8,162,227	9,318,670
電子記録債権	60,038	58,736
有価証券	30,449	—
商品及び製品	4,531,859	5,142,464
仕掛品	3,932,421	4,822,306
原材料及び貯蔵品	4,617,421	4,824,772
その他	1,351,495	1,465,354
貸倒引当金	△1,588	△10,876
流動資産合計	38,005,390	39,937,705
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	18,889,189	19,593,693
減価償却累計額	△15,856,302	△16,495,841
建物及び構築物（純額）	3,032,887	3,097,851
機械装置及び運搬具	46,630,205	51,118,206
減価償却累計額	△37,870,794	△39,770,637
機械装置及び運搬具（純額）	8,759,411	11,347,569
工具、器具及び備品	5,670,024	5,943,654
減価償却累計額	△4,804,938	△5,064,312
工具、器具及び備品（純額）	865,085	879,341
土地	5,771,490	5,835,759
リース資産	1,140,758	874,938
減価償却累計額	△415,865	△250,924
リース資産（純額）	724,893	624,013
建設仮勘定	2,808,728	1,993,553
有形固定資産合計	21,962,495	23,778,088
無形固定資産		
投資その他の資産		
投資有価証券	1,524,567	2,636,452
長期貸付金	936	1,840
退職給付に係る資産	—	485,876
繰延税金資産	400,990	443,237
その他	1,040,177	1,238,229
貸倒引当金	△79,800	△27,800
投資その他の資産合計	2,886,871	4,777,836
固定資産合計	24,989,886	28,690,203
資産合計	62,995,277	68,627,909

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2020年 3 月31日)	当連結会計年度 (2021年 3 月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	2,776,222	2,612,017
短期借入金	1,754,186	2,375,941
1年内返済予定の長期借入金	7,575,342	7,976,334
リース債務	570,801	180,281
未払金	1,976,125	1,779,234
未払法人税等	204,688	558,020
賞与引当金	210,159	400,810
その他	978,720	1,186,840
流動負債合計	16,046,246	17,069,481
固定負債		
長期借入金	14,457,780	15,146,123
リース債務	162,944	459,421
繰延税金負債	714,040	958,382
退職給付に係る負債	1,210,612	982,166
長期未払金	94,076	105,190
資産除去債務	26,492	26,931
その他	102,577	110,654
固定負債合計	16,768,525	17,788,871
負債合計	32,814,771	34,858,353
純資産の部		
株主資本		
資本金	19,344,883	19,344,883
資本剰余金	7,158,606	7,158,625
利益剰余金	△334,959	686,659
自己株式	△1,924,021	△1,926,323
株主資本合計	24,244,509	25,263,844
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	305,500	953,861
繰延ヘッジ損益	△46,593	△104,639
為替換算調整勘定	434,402	1,155,327
退職給付に係る調整累計額	135,591	624,761
その他の包括利益累計額合計	828,900	2,629,311
非支配株主持分	5,107,094	5,876,399
純資産合計	30,180,505	33,769,556
負債純資産合計	62,995,277	68,627,909

（2）連結損益計算書及び連結包括利益計算書
（連結損益計算書）

（単位：千円）

	前連結会計年度 （自 2019年4月1日 至 2020年3月31日）	当連結会計年度 （自 2020年4月1日 至 2021年3月31日）
売上高	29,881,946	33,189,369
売上原価	23,443,856	24,867,805
売上総利益	6,438,089	8,321,563
販売費及び一般管理費	6,160,378	6,232,534
営業利益	277,711	2,089,029
営業外収益		
受取利息	53,424	30,649
受取配当金	42,551	50,541
為替差益	—	399,832
補助金収入	220,606	63,703
その他	175,651	216,263
営業外収益合計	492,234	760,991
営業外費用		
支払利息	121,624	114,230
為替差損	215,846	—
支払補償費	—	104,324
支払手数料	—	45,454
その他	88,432	52,732
営業外費用合計	425,903	316,742
経常利益	344,042	2,533,278
特別利益		
固定資産売却益	201,515	9,664
投資有価証券売却益	94,794	49,630
事業譲渡益	302,857	—
関係会社清算益	—	41,875
特別利益合計	599,167	101,170
特別損失		
固定資産売却損	90	587
固定資産除却損	2,605	115
減損損失	18,511	221,630
投資有価証券評価損	—	24,032
事業移管損失	33,825	40,713
その他	—	3,531
特別損失合計	55,032	290,611
税金等調整前当期純利益	888,177	2,343,837
法人税、住民税及び事業税	258,292	566,912
法人税等調整額	75,023	94,443
法人税等合計	333,316	661,355
当期純利益	554,860	1,682,482
非支配株主に帰属する当期純利益	278,504	459,079
親会社株主に帰属する当期純利益	276,355	1,223,402

（連結包括利益計算書）

（単位：千円）

	前連結会計年度 （自 2019年4月1日 至 2020年3月31日）	当連結会計年度 （自 2020年4月1日 至 2021年3月31日）
当期純利益	554,860	1,682,482
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	115,838	1,067,118
繰延ヘッジ損益	△46,593	△58,045
為替換算調整勘定	△580,766	1,111,113
退職給付に係る調整額	△137,438	489,542
その他の包括利益合計	△648,960	2,609,729
包括利益	△94,099	4,292,211
（内訳）		
親会社株主に係る包括利益	△332,719	3,023,812
非支配株主に係る包括利益	238,619	1,268,398

（3）連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度（自 2019年4月1日 至 2020年3月31日）

（単位：千円）

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	19,344,883	7,158,606	△530,587	△1,921,559	24,051,343
当期変動額					
剰余金の配当			△80,728		△80,728
親会社株主に帰属する当期純利益			276,355		276,355
自己株式の取得				△2,461	△2,461
株主資本以外の項目の当期変動額（純額）					
当期変動額合計	—	—	195,627	△2,461	193,166
当期末残高	19,344,883	7,158,606	△334,959	△1,924,021	24,244,509

	その他の包括利益累計額					非支配株主持分	純資産合計
	その他有価証券評価差額金	繰延ヘッジ損益	為替換算調整勘定	退職給付に係る調整累計額	その他の包括利益累計額合計		
当期首残高	329,023	—	845,448	263,503	1,437,975	5,077,253	30,566,572
当期変動額							
剰余金の配当							△80,728
親会社株主に帰属する当期純利益							276,355
自己株式の取得							△2,461
株主資本以外の項目の当期変動額（純額）	△23,523	△46,593	△411,045	△127,911	△609,074	29,840	△579,234
当期変動額合計	△23,523	△46,593	△411,045	△127,911	△609,074	29,840	△386,067
当期末残高	305,500	△46,593	434,402	135,591	828,900	5,107,094	30,180,505

当連結会計年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)

(単位:千円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	19,344,883	7,158,606	△334,959	△1,924,021	24,244,509
当期変動額					
剰余金の配当			△201,783		△201,783
親会社株主に帰属する当期純利益			1,223,402		1,223,402
自己株式の取得				△2,302	△2,302
自己株式の処分		18			18
株主資本以外の項目の当期変動額 (純額)					
当期変動額合計	-	18	1,021,619	△2,302	1,019,335
当期末残高	19,344,883	7,158,625	686,659	△1,926,323	25,263,844

	その他の包括利益累計額					非支配株主持分	純資産合計
	その他有価証券評価差額金	繰延ヘッジ損益	為替換算調整勘定	退職給付に係る調整累計額	その他の包括利益累計額合計		
当期首残高	305,500	△46,593	434,402	135,591	828,900	5,107,094	30,180,505
当期変動額							
剰余金の配当							△201,783
親会社株主に帰属する当期純利益							1,223,402
自己株式の取得							△2,302
自己株式の処分							18
株主資本以外の項目の当期変動額 (純額)	648,361	△58,045	720,924	489,169	1,800,410	769,305	2,569,715
当期変動額合計	648,361	△58,045	720,924	489,169	1,800,410	769,305	3,589,050
当期末残高	953,861	△104,639	1,155,327	624,761	2,629,311	5,876,399	33,769,556

(4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)	当連結会計年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前当期純利益	888,177	2,343,837
減価償却費	2,582,285	2,921,268
長期前払費用償却額	76,167	76,167
減損損失	18,511	221,630
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	203	8,725
賞与引当金の増減額 (△は減少)	△29,543	190,568
退職給付に係る資産の増減額 (△は増加)	—	△485,876
退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)	△108,178	223,409
受取利息及び受取配当金	△95,976	△81,191
支払利息	121,624	114,230
為替差損益 (△は益)	82,018	△242,462
投資有価証券評価損益 (△は益)	—	24,032
投資有価証券売却損益 (△は益)	△94,794	△49,630
有形固定資産売却損益 (△は益)	△201,425	△9,077
有形固定資産除却損	2,605	115
事業譲渡損益 (△は益)	△302,857	—
関係会社清算損益 (△は益)	—	△41,875
売上債権の増減額 (△は増加)	△1,929,088	△595,669
たな卸資産の増減額 (△は増加)	△564,091	△1,151,440
仕入債務の増減額 (△は減少)	619,771	△707,976
その他	△40,997	224,818
小計	1,024,411	2,983,604
利息及び配当金の受取額	95,976	81,191
利息の支払額	△129,085	△114,131
法人税等の支払額	△303,056	△242,876
営業活動によるキャッシュ・フロー	688,246	2,707,787
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	—	△354,107
有価証券の取得による支出	△1,164,916	△398,146
有価証券の売却による収入	1,134,891	429,189
有形固定資産の取得による支出	△3,515,680	△4,927,007
有形固定資産の売却による収入	279,374	32,071
無形固定資産の取得による支出	△23,936	△9,417
事業譲渡による収入	465,148	—
関係会社の清算による収入	—	71,875
投資有価証券の取得による支出	△9,058	△9,192
投資有価証券の売却による収入	144,195	66,000
貸付けによる支出	△1,869	△2,230
貸付金の回収による収入	2,044	1,352
その他	97,674	△289,368
投資活動によるキャッシュ・フロー	△2,592,131	△5,388,980

（単位：千円）

	前連結会計年度 （自 2019年4月1日 至 2020年3月31日）	当連結会計年度 （自 2020年4月1日 至 2021年3月31日）
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額（△は減少）	△898,720	558,434
長期借入れによる収入	15,597,000	8,940,800
長期借入金の返済による支出	△10,693,423	△8,051,075
リース債務の返済による支出	△132,517	△134,557
配当金の支払額	△80,513	△201,038
非支配株主への配当金の支払額	△202,394	△194,069
自己株式の売却による収入	—	136
自己株式の取得による支出	△2,461	△2,420
その他	—	△45,454
財務活動によるキャッシュ・フロー	3,586,968	870,754
現金及び現金同等物に係る換算差額	△302,211	430,257
現金及び現金同等物の増減額（△は減少）	1,380,872	△1,380,181
現金及び現金同等物の期首残高	13,940,193	15,321,066
現金及び現金同等物の期末残高	15,321,066	13,940,884

（5）連結財務諸表に関する注記事項

（継続企業の前提に関する注記）

該当事項はありません。

（追加情報）

（新型コロナウイルス感染症の拡大に関する会計上の見積り）

当社グループでは、固定資産の減損会計等の会計上の見積りについて、連結財務諸表作成時において入手可能な情報に基づき実施しております。新型コロナウイルス感染症の感染拡大による影響につきましては一定期間継続し、2021年前半までに徐々に回復が見込まれることを前提としております。なお、今後の新型コロナウイルス感染症の広がりによもなう経済活動への影響等には不確定要素も多いため、前提に変更が生じた場合、当社グループの財政状態、経営成績に影響を及ぼす可能性があります。

（セグメント情報等）

【セグメント情報】

1. 報告セグメントの概要

当社の報告セグメントは、当社グループの構成単位のうち分離された財務情報が入手可能であり、取締役会が、経営資源の配分の決定及び業績を評価するために、定期的に検証を行う対象となっているものがあります。

当社グループは、水晶応用電子部品を生産・販売しており、国内においては当社が、海外においては米国、欧州、中国、台湾、アジアの各地域をDAISHINKU (AMERICA) CORP.（米国）、DAISHINKU (DEUTSCHLAND) GmbH（欧州）、大真空（香港）有限公司（中国）、天津大真空有限公司（中国）、加高電子股份有限公司及びその子会社（台湾）、DAISHINKU (SHINGAPORE) PTE. LTD.（アジア）、DAISHINKU (THAILAND) CO., LTD.（アジア）、PT. KDS INDONESIA（アジア）が、それぞれ担当しております。現地法人はそれぞれ独立した経営単位であり、取り扱う製品について各地域の包括的な戦略を立案し、事業活動を展開しております。

したがって、当社の報告セグメントは生産・販売体制を基礎とした所在地別のセグメントから構成されており、「日本」、「北米」、「欧州」、「中国」、「台湾」及び「アジア」の6つを報告セグメントとしております。

したがって、当社の報告セグメントは生産・販売体制を基礎とした所在地別のセグメントから構成されており、「日本」、「北米」、「欧州」、「中国」、「台湾」及び「アジア」の6つを報告セグメントとしております。

2. 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額の算定方法

報告されている事業セグメントの会計処理の方法は、「連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項」における記載と同一であります。

報告セグメントの利益は、営業利益ベースの数値であります。

セグメント間の内部収益及び振替高は市場実勢価格に基づいております。

3. 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額に関する情報

前連結会計年度（自 2019年4月1日 至 2020年3月31日）

（単位：千円）

	報告セグメント							調整額 (注) 1	連結財務諸表 計上額 (注) 2
	日本	北米 (注) 3	欧州 (注) 3	中国	台湾	アジア (注) 3	計		
売上高									
外部顧客への 売上高	5,911,438	1,493,101	2,545,015	11,223,093	6,919,432	1,789,865	29,881,946	—	29,881,946
セグメント間 の内部売上高 又は振替高	16,913,757	31,295	2,321	1,725,675	2,552,540	5,380,231	26,605,822	△26,605,822	—
計	22,825,196	1,524,396	2,547,336	12,948,768	9,471,973	7,170,096	56,487,768	△26,605,822	29,881,946
セグメント利益 又は損失（△）	△282,113	△19,077	21,703	4,496	674,488	△243,739	155,758	121,952	277,711
セグメント資産	41,445,210	666,384	1,151,573	8,622,596	15,557,410	5,783,176	73,226,351	△10,231,074	62,995,277
その他の項目									
減価償却費	989,753	1,323	1,865	95,697	770,082	460,957	2,319,680	△29,303	2,290,376
減損損失	—	—	—	—	18,511	—	18,511	—	18,511
有形固定資産 及び無形固定 資産の増加額	3,208,368	3,801	11,711	122,007	759,189	199,904	4,304,983	△82,541	4,222,441

(注) 1. 調整額は、以下の通りであります。

(1) セグメント利益又は損失の調整額121,952千円には、セグメント間取引消去△12,344千円、その他の調整額134,296千円が含まれております。

(2) セグメント資産の調整額△10,231,074千円には、セグメント間の債権と債務の相殺消去額△9,637,295千円、その他の調整額△593,778千円が含まれております。

(3) 減価償却費、有形固定資産及び無形固定資産の増加額の調整額は、主として未実現利益の消去であります。

2. セグメント利益又は損失は、連結財務諸表の営業利益と調整を行っております。

3. 日本、中国、台湾以外の各セグメントに属する主な国又は地域の内訳は次のとおりであります。

(1) 北米……………米国

(2) 欧州……………ドイツ

(3) アジア……………インドネシア、シンガポール、タイ

当連結会計年度 (自 2020年 4 月 1 日 至 2021年 3 月31日)

(単位：千円)

	報告セグメント							調整額 (注) 1	連結財務諸表 計上額 (注) 2
	日本	北米 (注) 3	欧州 (注) 3	中国	台湾	アジア (注) 3	計		
売上高									
外部顧客への 売上高	5,573,164	1,148,339	2,392,308	12,959,738	9,364,810	1,751,007	33,189,369	—	33,189,369
セグメント間 の内部売上高 又は振替高	18,565,548	48,475	9,108	1,918,586	2,375,361	5,316,518	28,233,599	△28,233,599	—
計	24,138,712	1,196,815	2,401,417	14,878,325	11,740,172	7,067,525	61,422,968	△28,233,599	33,189,369
セグメント利益 又は損失 (△)	238,219	6,390	△3,815	493,499	1,372,621	58,666	2,165,582	△76,553	2,089,029
セグメント資産	41,920,617	619,759	1,111,785	10,418,585	19,828,379	6,056,810	79,955,938	△11,328,029	68,627,909
その他の項目									
減価償却費	1,318,310	1,288	2,019	106,762	804,984	372,586	2,605,951	△58,175	2,547,775
減損損失	106,587	—	—	102,769	70,558	—	279,915	△58,285	221,630
有形固定資産 及び無形固定 資産の増加額	1,649,996	—	2,131	372,156	2,031,963	170,464	4,226,712	△3,832	4,222,880

(注) 1. 調整額は、以下の通りであります。

(1) セグメント利益又は損失の調整額△76,553千円には、セグメント間取引消去18,604千円、その他の調整額△95,157千円が含まれております。

(2) セグメント資産の調整額△11,328,029千円には、セグメント間の債権と債務の相殺消去額△10,700,171千円、その他の調整額△627,857千円が含まれております。

(3) 減価償却費、有形固定資産及び無形固定資産の増加額の調整額は、主として未実現利益の消去であります。

2. セグメント利益又は損失は、連結財務諸表の営業利益と調整を行っております。

3. 日本、中国、台湾以外の各セグメントに属する主な国又は地域の内訳は次のとおりであります。

(1) 北米……………米国

(2) 欧州……………ドイツ

(3) アジア……………インドネシア、シンガポール、タイ

（1株当たり情報）

	前連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)	当連結会計年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)
1株当たり純資産額	3,106.42円	3,456.20円
1株当たり当期純利益金額	34.23円	151.58円

（注）1. 潜在株式調整後1株当たり当期純利益金額につきましては、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

2. 1株当たり当期純利益金額の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)	当連結会計年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)
1株当たり当期純利益金額		
親会社株主に帰属する当期純利益（千円）	276,355	1,223,402
普通株主に帰属しない金額（千円）	—	—
普通株式に係る親会社株主に帰属する当期純利益金額（千円）	276,355	1,223,402
普通株式の期中平均株式数（千株）	8,072	8,071

3. 1株当たり純資産額の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当連結会計年度 (2021年3月31日)
純資産の部の合計額（千円）	30,180,505	33,769,556
純資産の部の合計額から控除する金額（千円）	5,107,094	5,876,399
（うち非支配株主持分）（千円）	(5,107,094)	(5,876,399)
普通株式に係る期末の純資産額（千円）	25,073,410	27,893,156
1株当たり純資産額の算定に用いられた期末の普通株式の数（千株）	8,071	8,070

（重要な後発事象）

該当事項はありません。

（開示の省略）

リース取引、関連当事者との取引、税効果会計、金融商品、有価証券、デリバティブ取引、退職給付等に関する注記事項については、決算短信における開示の必要性が大きいと考えられるため、開示を省略しております。

4. その他

役員の変動

① 代表取締役の変動

代表取締役会長 長谷川 宗平（現 代表取締役社長）

代表取締役社長 飯塚 実（現 取締役副社長）

② その他の役員の変動

常務取締役 川崎 正志（現 取締役）

③ 就任予定日

2021年7月1日

（注）なお、上記については、2021年5月13日付「代表取締役および取締役の変動に関するお知らせ」にも開示しております。